

夏冬永し

氣候と農  
產物

に強風の襲來する有りて、概ね午前十一時に始まり、日夕に至つて歇み、後ち濃霧平地を蔽ふを常とす、冬季は最も少く、偶々之あれば北風とす。

沙漠に強風多きは、前に之を述べたり。土人は、此の風を指して、黒風、黃風と稱す斯る大風は、常に有るには非らずして。只一歳中、一二回の來襲に過ぎず。

要するに、新疆の寒暑は、酷烈なると共に、其の期間至つて永く、隨て春と秋とは、夏と冬との爲めに、前後を侵蝕せられ餘す所極めて短期なりとす。

殆んど春秋の期節なき新疆は、農產物の下種收穫も、能く此間に全きを得ること豫想の外にして、恰も冬末に下種し、冬初既に之を收納するの感あり。

尙ほ予が沿道各地に就て、調査したる氣候一覽表を掲げ、聊か参考に供せんと欲す。

各地氣候  
一覽表

吐哈地名		月明治四十年	日年
魯密	自二月廿六日	十一月	華氏32
	20	十一月	前午溫度
	42	十一月	後午溫度
全右全右全	是三月初五	五五	
雨		六六	回月一三
風		回月	一月中旬
最寒		六七月	六七月
最熱		下種	收穫
備			
考			